# はぎのだい

#### 学校だより 11月号



平成28年11月1日(火)

津幡町立萩野台小学校 校長 合田 洋子

日増しに秋も深まり、朝夕は肌寒さを感じる季節となりました。

学校では、10日(木)の校内マラソン大会に向けた「走ろう運動」が、今週月曜日から始まりました。子ども達は、自分のたてた目標に向かって、長休み時間や体育の時間に全力で走っています。 大会当日は、応援をお願いいたします。

また、1日(火)~5日(土)まで、いしかわ教育ウィークとして、学校公開を行っております。 気軽に学校においでになり、授業などをご覧ください。

# ◎一致団結349回 「みんなで8の字とび」優勝

### 萩野台・笠野・刈安合同チーム

【町小学校体育大会】

10月5日(水)今にも雨が落ちそうな曇り空のもと、町小学校体育大会が運動公園陸上競技場で行われました。たくさんの保護者、ご家族の皆様が見守られる中、子ども達はそれぞれの学校で、あるいは三校合同練習会で練習してきた成果を発揮しようと一生懸命競技に取り組んでいました。なかでも、「みんなで8の字とび」では349回という最高記録で三校合同チームが津幡町一位になりました。



#### 《お知らせ》

#### ◇いしかわ教育ウィーク(11月1日~5日)について

- ・学校公開日 11月1日(火)、2日(水)、4日(金)、5日(土)
- ·授業参観日 11月4日(金)

5限 授業参観(道徳の授業を行います。但し5年生は担任出張のため体育を行います。) 6限 すこやか集会(朝ご飯について:ランチルーム) 緊急時児童引き渡し訓練

#### ◇校内マラソン大会について

日 時 11月10日(木)1~2限 予備日11月11日(金)

場 所 本校運動場

下記の時間に各学年スタートの予定です。時間の許される方はご来校くださり、児童のがんばりにご声援をお願いします。

9:00 低学年スタート 周回コース2周(2年、1年の順)

9:15 中学年スタート 周回コース4周(3年、4年の順)

9:40 高学年スタート 周回コース6周(5年、6年の順)

※スタートの時間はあくまで目安です。 (状況によってずれることもあります)

#### 【11月の行事予定】

1	火	学校公開 町子連作品展(サンライフ津幡:~3日)	
		走ろう運動(~11/9) PTA役員会 19:30	
2	水	学納金口座振替日 学校公開 高学年集会 6 限	
4	金	5限授業参観(5年以外道徳) 6限すこやか集会 児童引き渡し訓練	

5	土	第2回土曜授業	
6	月	町PTA大会(シグナス 12:30)	
7	月	全校集会6限	
8	火	ジュニアボランティア体験 5,6年5限	
9	水	筆箱点検の日 なかよしタイム昼	げんき塾
10	木	校内マラソン大会 1,2 限	
11	金	マラソン大会予備日 ALTマルセさん来校	
13	月	PTA資源回収 7:00	
14	月	委員会活動 6 限	
16	水	先生方の研修会のため給食後放課(3年生は5限まで)	
17	木	図書ボランティア読み聞かせ1,2年	
18	金	昔遊びを楽しむ会 1,2 年 3,4 限 ALTマルセさん来校	
21	月	クラブ活動 6 限 代表委員会 15:30	
22	火	ぐんぐん教室 15:45	
24	木	ランチタイムお話会 いしかわ学校読書の日	
25	金	ズック洗いの日	
26	土	ファミリー読書の日	
27	目	つばた子どもフェスティバル	
28	月	家庭学習強化週間(~12/2)	
29	火	ぐんぐん教室 15:45	
30	水	昼ゆとり	げんき塾

## 「しつけの三原則」 <sub>第1回</sub>

「しつけ」は、子どもが将来、立派な社会人として生きるために必要な基本となるものであり、幸せに生きる社会人となるための生活行動基準だと思います。 碁でいえば「定石」、柔道や剣道でいえば「型」、スポーツでいえば「基本」にあたるものです。 これらをしっかりマスターしない限り、試合に勝つことはできないでしょう。しつけなき社会人は、定石・型・基本を学ばずして試合をするのと同じで、どのように頑張ってみても、結果はみえています。 たまたま運よく、成功したとしても、一時的のものに過ぎないと思います。

では、家庭でのしつけには、どんなものが必要なのでしょうか?

教育哲学者だった森信三氏は、「しつけの三原則」というのを提唱されています。これは、「おはよう」、「ハイ」、「はきもの」の三つです。

- 1 朝、「おはようございます」と明るくあいさつをします。
- 2 呼ばれたら、「ハイ」と返事をします。
- 3 はきものをきちんとそろえます。

これら三つのしつけが身につくと、子どもの「我」がとれるそうです。「我」がとれるということは、素直な気持ちになるということであり、心の受入れ態勢が整うということです。こういう子どもは何でも吸収し伸びていくことができます。反対に、「エゴイストに成長なし」と言われるように、「我」の強い子は、心の窓が締めきった状態ですから、風通しが悪く、中の空気もどんどん悪くなっていきます。しつけのきちんとできている子は、将来、必ず伸びます。無理に押しつける必要はありません。たった三つのことを自然にできるようにさえすればいいのです。

次回はそれぞれについて、もう少し、詳しくみていきます。